

2021年度活動報告・2022年度活動計画

2022年 6月15日

インクルーシブデザインネットワーク
理事長 西川 昌宏

1. 目的

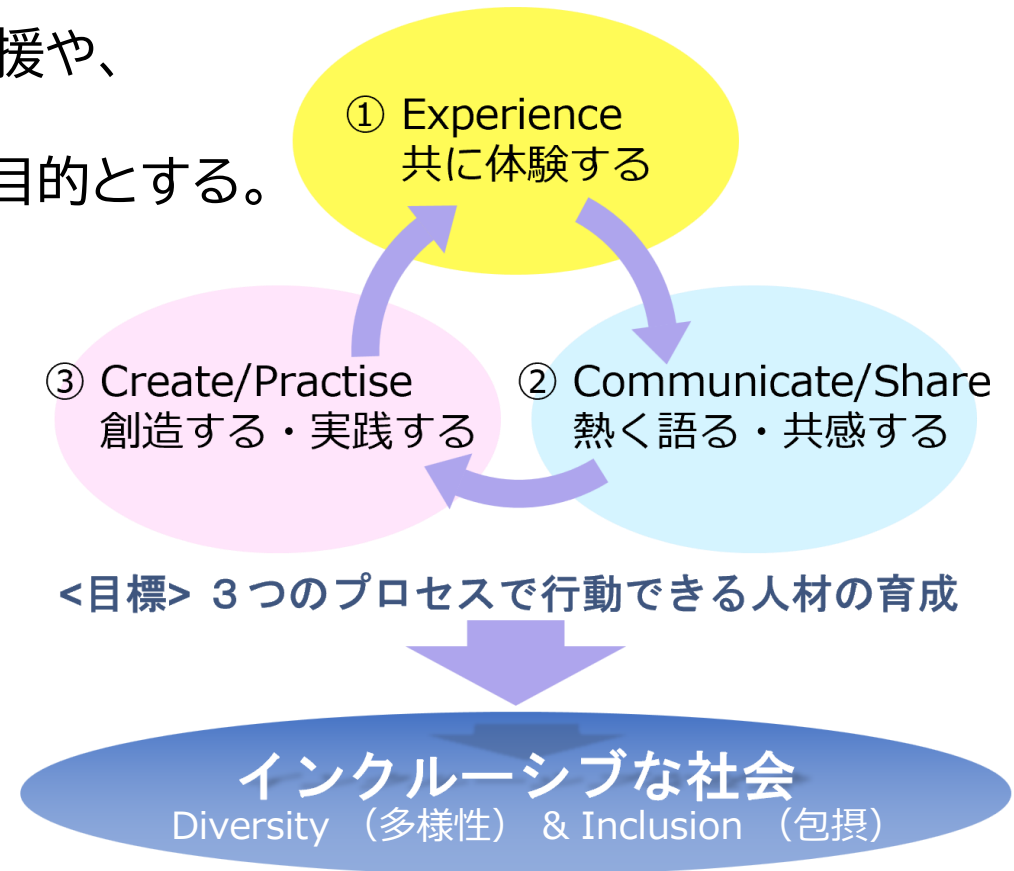
ダイバーシティの考え方にに基づき、年齢、性別、障害の有無、人種などに関わらず、全ての多様な人々が公平に利益を享受できるように、UDによるまちづくりやサービス、ものづくりの企画、開発支援や、心のバリアフリーによる人材育成などの事業を行い、インクルーシブな社会づくりと福祉の向上に寄与することを目的とする。

2. 設立

2018年6月29日

3. 事務所

東京都港区三田



「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある
社会の実現に貢献する

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



- 目標 3. すべての人に健康と福祉を
- 目標 4. 質の高い教育をみんなに
- 目標 8. 働きがいも経済成長も
- 目標10. 人や国の不平等をなくそう
- 目標11. 住み続けられるまちづくりを
- 目標12. つくる責任 つかう責任
- 目標16. 平和と公正をすべての人に

1. 活動方針

新型コロナウイルス感染症により、活動が抑制される環境下であったが、当法人の専門性を活かし

- ・安全に配慮しながら事業を継続
- ・同時に「New Normal」におけるUD配慮ポイントなどを試行・検証

1) まちづくり、ものづくり支援事業

① インクルーシブデザインアイデアソン

- ・開催日: 11月9日(火)・10日(水)、20日(土)
- ・実施形態: オンライン+ユーザー(障害者5名)を一部リアルの対面参加
- ・参加者: 10社23名の企業内デザイナー
- ・瑤子女王殿下がプライベートで最終日のプレゼンにご参加

② インクルーシブ・テーマトーク (新規・3回実施)

- ・実施形態: オンライン形式の講演&ワークショップ
- ・目的: インクルーシブな社会づくりに向けた「テーマ」に関する講演とディスカッションにより
新たな知見やチャネルの構築、共創活動を支援
- ・参加者: 3回実施し、会員を中心にそれぞれ約40名が参加

③ インクルーシブ視点でのユーザビリティ評価提案依頼

2) 人材育成、高齢者・障害者活動支援事業

① 子どもユニバーサルデザイン (UD) 授業

・武蔵村山市での開催 (3回実施):

武蔵村山五中 (11月25日(木))、武蔵村山一中 (12月18日(土))、村山学園 (3月9日(水))

※ 武蔵村山一中では当事者(脳性麻痺障害者)講演、村山学園ではアイマスクをつけてできるレクリエーションメニューを試行

・愛知県豊田市で初めての実施

12月21日(火) 豊田市立飯野小学校での「障がいを理解する実践教室」(対象6年生35名)の車いすプログラムの一環として実施

3) その他調査研究、普及啓発事業

① 会員企業向けの普及啓発活動

2月14日(月) UD講演会 (講師: 東洋大学・高橋儀平先生) 開催

対面とオンラインで200名以上が参加

② 法人ホームページでの定期的な情報発信

- 個人会員 16名 (2名増)
- 企業会員 13社 (1社増・1社減 五十音順)
 - アイシン株式会社
 - 小島プレス工業株式会社
 - コクヨ株式会社**
 - 株式会社コンセント
 - ダイハツ工業株式会社
 - TBカワシマ株式会社
 - 豊田合成株式会社
 - トヨタ自動車株式会社
 - トヨタ車体株式会社
 - トヨタ紡織株式会社
 - 日産自動車株式会社
 - 日本電気株式会社 (NEC)
 - 日野自動車株式会社

1. 基本方針

2022年度も新型コロナウイルス感染症により、活動が抑制される環境下が想定されるが
当法人の専門性を活かし

- ・新しい学び、働き方、事業活動など、安全に配慮しながら事業を継続
- ・同時に「New Normal」におけるUD配慮ポイントなどを研究・検証・実践し、社会に知見を提供

1) まちづくり、ものづくり支援事業

① インクルーシブデザインアイデアソン

リアル・対面開催をベースに、より充実した内容とすることで参加者増を目指す

9月15日(木)～17日(土) 芝浦工大豊洲キャンパスで実施予定

② インクルーシブ・テーマトーク

裾野の広い共通テーマを取り扱うことにより、広く参加を募り、会員の増加や活性化につなげていく

(年3回開催予定)

③ インクルーシブデザインのコンサルティングや調査・評価

企業からの要望への対応は、時機・状況を勘案しながら対応

2) 人材育成、高齢者・障害者活動支援事業

① 子どもユニバーサルデザイン (UD) 授業

- ・武蔵村山市での実施:

 - 武蔵村山五中(時期未定)、武蔵村山一中(12月)村山学園(2023年3月)

- ・豊田市での実施:

 - 9月実施予定で関係者と協議中

3) その他調査研究、普及啓発事業

- ・インクルーシブ・テーマトークでのアウトプットを、当事者(障害者など)の協力を得ながら、検証することで、更なる事業への活用や社会への啓発に向けて検討

 - その活動を通して、インクルーシブデザインに関するコミュニティの場をインターネット上で提供・展開

- ・上記に関連するホームページ等のコンテンツを整備・拡充し、情報発信を強化することでインクルーシブデザインの普及啓発を進め、かつ、会員勧誘を強化

- ・「ニューノーマル」時代におけるユニバーサルデザイン研究活動の一環として、米国CSUN「アシスティブテクノロジー会議」(2023年3月予定)への参加



特定非営利活動法人
インクルーシブデザインネットワーク